



月ヶ瀬公民館だより

公益財団法人奈良市生涯学習財団
 月ヶ瀬公民館
 奈良市月ヶ瀬尾山 2815 番地
 TEL&FAX 0743-92-0346
 発行人 館長 藤田美佳

小雪

月瀬の展望台から眺め見る雲海が美しい時季となりました。わたしは、早朝の幻想的な霧・靄の中を抜けて日々出勤しており、この時季ならではの光景を堪能しています。とはいえ茶畑の降霜を見ると、着実に冬の足音が訪れていることを実感し、道路凍結が気がかりな毎日です。

さて、11月4日、「月ヶ瀬文化祭」(月ヶ瀬地域振興協議会・月ヶ瀬文化協会主催、奈良市生涯学習財団共催)がありました。舞台発表(13組・ゲスト歌手)、展示(5団体5個人計75人、185作品の出品)、バザー(7団体14品目出店)により充実したものとなりました。出演・出品・出店いただいた皆様に感謝申し上げますとともに、ご来館いただいた皆様に厚く御礼申し上げます。今年は音響担当の変更があり、バザー会場にステージの様子を放送できず、申し訳ありませんでした。次年度以降は工夫していきたいと思っています。なお当日の様子は、公民館ロビーにて「写真でふりかえる月ヶ瀬文化祭」を掲示しておりますので、ご覧ください。

17日「月ヶ瀬小学校学習発表会」は、土曜開催ということもあり、多くの方が観覧してくださいました。

日々練習に励む子どもたちと、熱心に指導に当たる先生方、地域の協力者の方々の様子を拝見し、多世代が交流する公民館運営で工夫していきたいアイデアも浮かびました。今後も地域の各機関と連携を取りながら、公民館事業に取り組んでいきたいと思っています。同時に、地域の皆様の声により一層耳を傾けていきたいと思っていますので、忌憚のないご意見をお寄せいただけたらと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

12月5日(水)梅の里学級・講話「長寿のための笑い与健康」、7日(金)女性学級・ヨガ、8日(土)茶芽っ子クラブ・餅つきを予定しています。申し込みがお済みでない方は、公民館までお知らせください。

月ヶ瀬文化祭 11月4日

大西博則実行委員長 開会挨拶



坂西偉樹副実行委員長
 閉会挨拶



ゲスト歌手
 花木優さん



当日の様子は、公民館ロビーにて「写真でふりかえる 月ヶ瀬文化祭」を掲示しておりますので、ご覧ください。

移動図書館 10月26日

20人74冊の利用がありました。新規カード作成は6人で、公民館図書室を利用されていない方も新たにお越しいただきました。次回は11月30日(金)午後2時から3時、12月は18日(火)午後2時から3時を予定しています。12月は曜日が変更になりますので、ご注意ください。1月はお休みで、新年は2月22日(金)開始予定です。



借りたばかりの本を熱心に読む小学生たち

フ千田舎暮らし

大豆から作る味噌づくり
 第2回収穫 11月15日

6月に播種し、自然農法で育てた大豆を収穫しました。台風や猛暑の影響を受け、収穫量は少なめでした。1月に味噌を仕込んで講座は終了予定です。



吊るし柿づくり 11月9日

干すことによって栄養価が増す吊るし柿講座は、定員10人に対し、22人の応募がありました。渋柿を剥くのは手間がかかります。参加者からは「妻の大変さがわかった」との声もありました。



人形劇 10月26日



こんな講座がありました

茶芽っ子クラブ 11月12日 たこ焼きを作ろう



グループ「ひな」のみなさんを迎え、こども園・月ヶ瀬小学校1年生のみなさんと共に人形劇を楽しみました。

こども園の先生からは、「歌やクイズ、人形劇と内容も盛りだくさんで楽しませて頂きました。昔話も普段触れる機会が少なくなっているのが良かったです。」との感想を頂きました。

1年生は、年少者への気遣いをみせ、立派に「お姉さん・お兄さん」の役割を果たしていました。大人から指示されたのではなく、自らの思いで動く1年生の様子から、異年齢集団で関わる機会を設けることの大切さを確認できました。

梅の里学級 館外学習 11月21日

今年は、合戦の地「関ヶ原ウォーランド」見学後、近江牛すき焼きの昼食、午後は長浜黒壁スクエア散策と麒麟ビバレッジ・麒麟ビール滋賀工場の見学でした。地区の行事が続きお忙しい中、37人の方に参加いただきました。ありがとうございました。

麒麟滋賀工場は、西日本で唯一、清涼飲料とビールの両方の工場が同敷地内にあり、甲子園10個分の広さの大規模工場です。受け入れ人数の関係で、ビール・紅茶の各コースに分かれての見学となりました。世界で最初に発売されたペットボトル紅茶「午後の紅茶」コースでは、遠心分離機の活用で、濁りのないアイスティを製造する技術など、大和茶の産地月ヶ瀬のみなさまにも関心を持っていただけたようでした。天候に恵まれ、親睦を深めながら秋の一日を楽しく過ごし、笑顔での解散となりました。



図書室より～今月の館長オススメ



『下町ロケット ゴースト』池井戸潤 2018年小学館

池井戸潤さんの企業小説で、現在テレビ放映中の「下町ロケット」の原作です。私の故郷秋田県能代市には、文部科学省のロケット実験場があることや、サラリーマン時代に種子島宇宙センターでのH2ロケット打ち上げ、三菱重工ロケット燃料燃焼試験場（秋田県大館市）に関わる業務を担当したこともあり、個人的な関心で読み始めました。ものづくりの現場の雰囲気もさることながら、裏切り・どんでん返しが興味深く、あっという間に読了でした。図書室には「西郷どん」や「万引き家族」など話題のドラマや映画の原作本がありますので、ぜひ手に取ってみてください！

月ヶ瀬俳句会【十月二十四日】！

せせらぎの秘めたる音や初紅葉 孝雄

廃校の一隅照らす石路の花 ちず子

金色の檸檬のかたち月昇る 旅人

月の道影を濃くして草揺れる 雍子

運針の糸は赤色小春の娘 かつ野

大海の真中に哲し秋落暉 せつ子

秋日和子ども神輿の声高く 昭子

入相の空まつ直に鱗雲 由姫子

小夜更けて閻魔と名付くちちる虫 月城

コスモスの奥へ奥へと探しもの ふみ子

空青し軒先飾る柿すだれ 利明

小豆色に雲を煮詰めて大入日 すま

障子貼る一コマ空けし猫の道 ますみ